



Megaptera

発行；小笠原ホエールウォッチング協会 (OWA) 東京都小笠原村父島字西町 04998-2-3215 メガプテラ=ギリシャ語で「大きなヒレ」
04998-2-3500(FAX)



十二月十七日 初撮影クジラ

父島タコ岩の南八〇mで一頭で泳いでいるのを発見！
背ヒレだけでしたが初撮影に成功しました。(写真右)
そして、同じ日に南島の沖一・五kmで三頭の群れを発見！
今度はその内の二頭の尾ヒレを撮影しました。(写真下)

撮影 小笠原海洋センター

十二月二十九日
初クジラ発見！



十二月の村民だよりに、今シーズンの初クジラ情報を呼び掛けたころは、すでにクジラたちは小笠原近海に来ていたのです。

第一報は、父島の漁船、興勇丸に乗り、漁をしていた乗子子の波呂さんからでした。船長の磯部さんも一緒に興勇丸はシーズン中はホエールウォッチングボートとして大勢のお客さんにクジラを見せてます。

では、波呂さんにお話を・・・

Q. クジラを見た日時と場所は？

A. 十一月二十九日のお昼過ぎごろかな、漁に出てたんです。賀島の西四マイルぐらいのところで見ました。

Q. その時のクジラの様子は？

A. 仕事をしていて、目を上げたらフルクアッパが目に入り、それで一分ほど追ったら二〇〇m先にもう一頭ができてフリーチングを四回も、二頭とも大人みたいでした。

Q. クジラを見たことは？

A. 今回が初めてです。島に来てから

三カ月ぐらいなものですから。

Q. そうですか。どうです？ 最初に見た感想は。

A. 大きいですね。イルカは良く見けど、全然違います。もう、船の中走り回っちゃいました。

仕事は大変だけど何れは自分の船を持ちたいと元気に答えて下さった波呂さん。頑張ってる夢をかなえてください。

波呂さんから一報を頂いたあとも、十二月十四日に弟島付近でK A I Z I Nの山田船長から、十九日にも西島沖でおがさわら丸の京極船長からとクジラ発見の情報が続々入ってきました。

今期はクジラの帰ってくるのが早いようです。二月からのホエールウォッチングがとても楽しみです。(連続四回のフリーチングは私たちにとっておいて欲しかったです)

ホエールウォッチングボートの料金等、前年同様です。ただいま予約受付中！